

原発の再稼働を許さない！7・8全国集会に参加を！

～福島原発事故の深刻さを踏まえ、みんなで原発再稼働をとめよう～

北海道*、福井*、関西、四国*、九州*（*再稼働が迫られている各地）の市民+規制委員会を監視している東京の「市民の会」主催で7月8日、全国集会を行います。7月8日の新基準の施行と同時に、本格的な原発再稼働の動きが一斉に始まります。電力各社は、新法施行と同時に再稼働の申請を行います。PWR 原発を中心に、四電（伊方3号）、関電（高浜3・4／大飯3・4）、北電（泊1～3）、九電（川内1・2号、玄海3・4号）は、早期の申請を表明し年内の再稼働を狙っています。第二陣として、島根原発、柏崎刈羽6・7号機の名前も上がっています。この動きに対し、再稼働の無謀さを確認するとともに、全国各地と首都圏で連絡を取り合い、再稼働を止めて行くための集会です。まずは、これからの約半年、何が必要なかを議論し、運動を進める出発点とします。

7/8
12:00～18:00
参議院議員会館
101号室

1. 再稼働にあたって、各原発が抱えている問題を明らかにし、共通の課題を引き出そう。
例えば、活断層の連動評価、免震事務棟など。
2. そのような問題に関する審査の在り方を問題にし、規制庁交渉で追及しよう。
審査の公開、批判的専門家を加えること、公聴会など。
3. 福島事故の深刻さについて改めて確認し、運動の原点としよう。
4. 再稼働阻止のために、各地で行っている防災・避難計画の自治体交渉の情報を交換し、今後の方向を打ちだしましょう。

日時：2013年7月8日（月）

12:00～12:30 記者会見

13:00～15:15 市民の集会

長谷川克己さん（福島県郡山市から静岡県へ避難）/ 防災問題で新潟から参加（予定）

15:30～17:00 規制庁交渉

17:10～18:00 今後について

会場：参議院議員会館101号室（地下鉄永田町・国会議事堂前）

資料代：500円

主催：7・8集会実行委員会

7・8集会実行委員会

北海道：脱原発をめざす女たちの会・北海道 / 泊原発と自然エネルギーを考える市民の会（Shut 泊） /
ベクレルフリー北海道 / 北海道のエネルギーの未来を考える 10,000 人の会

福井県：原発設置反対小浜市民の会 / プルサーマルを心配するふつうの若狭の民の会

関西：おおい原発止めよう裁判の会

四国：原発さよなら四国ネットワーク

九州：玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会（玄海原発裁判の会） / 反原発・かごしまネット

東京：原子力規制を監視する市民の会